

● 地域提案型

平成17年度 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	中華人民共和国
2. 事業名	高齢者介護支援技術研修 Elderly Care and Support Seminar
3. 事業の背景と必要性	岐阜県と中華人民共和国江西省とは、昭和63年（1988年）より友好提携を結んでおり、各方面にて協力・交流等を行ってきた。平成6年から平成14年まで、福祉分野における国際協力を目的に技術研修を実施してきた。同省における老人福祉・介護全体の全体的なレベルはまだまだ低く、当分野への継続的な技術支援等の必要性がある。 江西省からも、今後も研修の継続が強く望まれており、本事業を活用した技術協力を通し、同省福祉関係従事者の知識・技術の向上を図るとともに、同省全体の老人福祉施策のレベルアップを押し進める必要がある。
4. 事業の目的	社会福祉全般の基礎知識を学習するとともに、介護保険制度についても理解を深める。また、老人介護の基礎技術を習得し、介護レベル全体の向上を図る。
5. 対象地域	中国江西省
6. 受益者層	中国江西省で社会福祉施設の高齢者部門を管理監督する立場の介護員及び看護師
7. 活動及び期待される成果	【活動】 岐阜県立寿楽苑における座学及び実習、県内の社会福祉施設の視察等 <ul style="list-style-type: none">● 高齢者、認知症高齢者の理解、高齢者福祉論、介護保険制度● 特別養護老人ホーム及びデイサービスセンターにて実務研修● 高齢者看護技術の実務研修● デイサービスセンター（認知症専用施設含む）での実務研修● 居宅介護支援事業研修● 地域包括支援事業研修● 新型特別養護老人ホーム（個室対応、ユニットケア）の視察 【期待される成果】 <ul style="list-style-type: none">● 座学及び実務研修により高齢者介護の技術及び施設運営方法を習得する● 日本で実践されている高齢者介護サービスの理解を深める● 日本で実践されている介護分野の人育成手法を学ぶ● 研修参加者による江西省各社会福祉施設における高齢者介護人材育成のためのプログラム立案を目指す
8. 実施期間	平成18年7月～平成20年9月
9. 事業の実施体制	技術指導は岐阜県立寿楽苑が実施する。研修員は研修終了時にレポートを作成し、研修での学びの整理と帰国後の活動について発表を行う。
II. 応募団体の概要	
1. 団体名（提案自治体）	岐阜県（岐阜県）
2. 対象国との関係、協力実績	岐阜県と中華人民共和国江西省は、昭和63年（1988年）より友好提携を結んでおり、各方面にて協力・交流等を行ってきた。平成6年から平成14年までは福祉分野における国際協力を目的に技術研修を実施してきた実績がある。